

協議事項49

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた取組みについて  
令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた取組みについて以下のとおり提案する。

令和6年2月5日提出

神戸市教育委員会事務局  
事務局長 高田 純

## 1. 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた取組みについて

### (1) 調査結果を踏まえた取組み

#### ①調査結果の考察

- 小学校は各教科とも正答率が全国平均よりも上回った。
- 中学校は国語で正答率が全国平均を下回った。
- 小・中学校共に「思考・判断・表現」の設問で正答率が全国平均を下回る傾向があり、中学校ほどの教科も記述式の設問で無回答率が全国平均よりも高い傾向が見られた。

(考察) 正答率が全国平均を上回る教科については、「めあて」の提示や学習の「振り返り」の徹底など継続的な授業改善の取組が、本調査結果につながっている可能性がある。一方で、全国平均を下回る教科等の結果を見ると、「自分の考えをもち論理的に書く力」に課題があり、自分の考えをもち、それを論理的に書いたり、説明したりする「表現する力」を育成する学習活動が必要となっている。

【参考資料】 令和5年度全国学力・学習状況調査の実施結果について (速報)

#### ②調査結果への対応

- 「思考・判断・表現」の設問や記述式の設問の無回答率への課題については、中学校の国語において、自分の考えを持ち、それを論理的に表現する力の育成を目的とした教材(『条件作文パッケージ』)を作成するとともに、他教科においても児童生徒が自分の考えの形成や表現の仕方を学べる授業案(『授業アイデア例』)を示し、活用を進めている。

### (2) 学力向上に向けた全体的な取組み

- 学識経験者と全小中学校・特別支援学校の校長・学力向上推進担当者等が参加する学力向上シンポジウムを開催(11月)し、児童生徒の考えを形成するための授業について理解を深めた。
- 各校において学力向上に向けた年度当初の計画の見直しと改善案を保護者や学校運営協議会で示すよう通知し、その取組状況を確認している。
- 調査結果の詳細を示した「データ集」や「授業アイデア例」等を神戸市の教員専用ポータルサイト「KOBEX～指導案・教材データベース～」に掲載するとともに、研修等でも周知している。
- 「授業パッケージ」を作成し、学習用パソコンの活用と、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の促進を図る。
- 上記の各種授業案・資料等の活用状況の把握と効果検証を継続的に行っていく。

### (3) 令和6年度全国学力・学習状況調査への参加

#### ○実施概要

- ①実施日 ・ 令和6年4月18日(木) ※後日実施の期間 4月19日(金)～30日(火)
- ②対象 ・ 小学校第6学年(164校 11,763名) / 中学校第3学年(85校 11,097名)
- ③内容 ・ 教科の調査 : 小学校:国語・算数 / 中学校:国語・数学  
・ 児童生徒質問調査:全小中学校 オンライン方式にて実施  
・ 学校質問調査 : 学校長が回答

#### 【参考】

#### ○経年変化分析調査(抽出) ※3年ごと実施

- ①目的 国全体の学力の状況について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てるために実施
- ②期間 令和6年5月13日(月)～6月28日(金)のうち、対象校の都合のよい日時
- ③対象 文部科学省抽出の学校で小学校第6学年と中学校第3学年の児童生徒が対象
- ④内容 ・ 教科の調査 小学校:国語・算数  
中学校:国語・数学・英語 } 1教科を文部科学省が各校に指定  
・ 保護者に対する調査 : 調査対象の児童生徒の保護者に実施
- ⑤実施方法 ・ PBT(筆記様式)かCBT(学習用端末を用いたオンライン方式)のいずれかで実施  
・ 中学校英語については、PBT・CBTともに「話すこと」調査も実施  
・ 保護者に対する調査はPBTの学校は冊子、CBTの学校はスマートフォン等にて実施

## 令和5年度全国学力・学習状況調査の実施結果について（速報）

### 1. 調査の概要

- ・実施日 令和5年4月18日（火）
- ・調査内容
  - ①教科に関する調査（国語、算数・数学、中学校のみ英語）
  - ②学習意欲や学習方法、生活諸側面等に関する児童生徒質問紙調査
  - ③学校質問紙調査
 ※中学校英語「話すこと調査」を4月18日（火）～5月26日（金）の期間において文科省に指定された日程にて各校で実施
- ・調査に参加した学校数・児童生徒数

神戸市	学校数	児童生徒数
小学校6年生	164校	11,741名
中学校3年生	84校	10,428名

※小学校には、義務教育学校前期課程2校、特別支援学校1校を含む

※中学校には、義務教育学校後期課程2校、分校1校、特別支援学校1校を含む

### 2. 調査結果の概要

#### （1）各教科区分の平均正答率

	教科	R5年度			参考
		本市	全国	比較	R4年度 全国比較
小学校 6年生	国語	69	67.2	+1.8	+1.4
	算数	64	62.5	+1.5	+0.8
中学校 3年生	国語	68	69.8	-1.8	-1.0
	数学	52	51.0	+1.0	+2.6
	英語	47	45.6	+1.4	+2.0※1

※1 中学校英語は3年に一度実施のため、令和元年度の数値

中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計。

#### （2）教科に関する調査結果概要

- ・小学校においては、国語・算数ともに良好である。